

12年中の自動車盗の発生件数は全国で約2万1千件。ピーク時の03年の発生件数6万4千件と比べると約3分の1で、1961年と同程度まで減少していますが、注意が必要です。

被害を防ぐには盗難防止

自動車の盗難に注意を

装置「イモビライザー」の活用も一方法です。これは電子制御によるキーの照合システムで、正規のキー以外ではエンジンがかからない仕組みで、徐々に日本でも普及が進んでき

ています。最近はいモビライザーを解除する装置が存在しているほか、いまだにキー付きのまま盗難被害に遭っているケースもあります。

解体されて海外に不正輸出され、盗難車両が被害者に返還される割合が年々低くなっています。防犯意識を高めて、犯罪被害に遭わない、犯罪を発生させない仕組みやシステムを社会全体で構築していきましょう。

防犯一口メモ